

「世界一安全な国、日本」の実現のための安全・安心科学技術プロジェクト

重要研究開発課題の研究開発を進めることにより、国家安全保障、国民生活の安全確保への貢献を目指す。また、この取り組みを通じ、安全・安心に資する科学技術推進のための拠点の整備、関連研究者等のネットワークの構築を図る。

重要研究開発課題の研究開発

◆NBCRテロ対策のための現場対応技術の高度化

- ・ 化学剤・生物剤について致死量の1/100を迅速・確実に検知する技術
- ・ 危険物の拡散や被害の拡大を予測し、被害軽減の効率化を実現するためのシミュレーション技術

研究課題(例):リアルタイムでの化学剤・生物剤の検知技術



電磁波を用いた新たな検知手法により、生物剤の常時モニタリングを実現

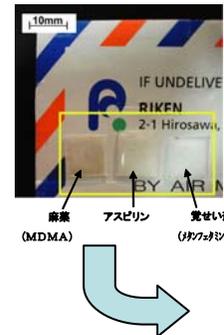


◆爆発物など危険物の検知技術の研究開発

- ・ 税関、空港、港湾等の水際、駅や大型集客施設などにおいて、爆発物など危険物を簡便、迅速、確実に検知する技術

研究課題(例)

:テラヘルツ波による検知技術



郵便物中の危険物等の検知

より大きな小包や遠距離からの検知を可能にするための検出器などの研究開発



安全・安心に関わる知・技術の共有化

個々の研究開発プロジェクトで得られた知見と人脈を集積し、整理・蓄積する。
これらの情報を、ニーズを持つ官庁や各分野の研究拠点にフィードバックする。

- 国内外のリスク動向、公的機関等のニーズ情報、大学・研究機関等のシーズ情報の収集・分析
- 情報発信、政策提言、技術的助言、人材育成・交流等